



Monthly YSFH News (Electronic version)

発行:横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 TEL:045-511-3654 FAX:045-511-3644
HP:<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/sidou2/koukou/sfh/>

●近況報告●

夏季休業が終わり学校に活気が戻ってきました。ビオトープではアキアカネが風にたたくみ、少しずつ日差しも和らいできています。2年次生は、9月1日(土)にSLⅡ分野別発表会を迎えました。それぞれの思いを胸に研究発表に望み、10月のマレーシア研修旅行での英語発表まで、気の抜けない日々が続きます。

蒼煌祭(9月15日(土)・16日(日))の準備も着々と進んでいます。生徒たちは、クラスや部活での企画展示の準備に力が入っています。当日は是非本校にお越しいただければと思います。

【屋久島研修】(7月21日～24日)



屋久島研修に、校内選考で選ばれた3名が参加しました。本研修は「サイエンスセンター事業の目的の一つである環太平洋生態系研究に沿って、探究活動のテーマを自然豊かな屋久島で実践し、研究成果・リテラシーを高め、太平洋に面した国々の連携校との共同研究、小中学生対象のサイエンス教室、国内連携校との共同研究、大学との連携に結び付けていくこと」を目的としています。「ヤクスギランド訪問」「海岸での測量」「海岸林観察」「縄文杉観察」などを行い、充実した研修となりました。

【夏休み科学遊びの会】(7月26日)

鶴見図書館で小学生の皆さんを対象として行う「夏休み科学遊びの会～横浜サイエンスフロンティア高校のお兄さんお姉さんと遊ぼう!～」では、本校生徒たちが様々な実験を行います。

○低学年向け○

「お札でクリップをつなげるマジック」、「10円玉をきれいにする方法」、「浮沈子を動かそう」など

○高学年向け○

「CDエアホッケー」、「水の表面張力」、「チンダル現象」など
本校生徒にとっても「難しい科学の理論を分かりやすく説明する」という科学者にとって大切な能力を身につけるよい機会となっています。



【岡山地学巡検】(7月31日～8月2日)



本巡検では、岡山県の中・古生代の地層の観察および博物館等の見学を行い、大学教授の方々より最新の研究動向を交えた講義をいただきました。学習内容をまとめ、日本列島の形成史と、プレートの動きとを関連づけた研究発表につなげます。

また、「規律ある生活を行い、お世話になる様々な方への挨拶と感謝を忘れずに積極的に学ぶ姿勢を意識する」といった目的もあります。

参加した5名の生徒たちは、楽しみつつ神奈川県では見られない地質構造や化石、岩石の数々を見学しました。

【夏期講習】(8月6日)

本校の夏期講習は第1期から第3期まであり、その間多くの生徒たちが登校しています。

本日ご紹介するのは、栗原校長が開講している夏期講習「漱石に学ぶ」(3年次生対象)です。

国語の教員であり、かつ夏目漱石の大ファンである栗原校長が、「明治という変化の激しい時代において多角的な見方・考え方を失わなかった夏目漱石を学ぶことで、今後の進路・人生に活かしてほしい」ということを目的として授業を行っています。

なお、先週は「コミュニケーション能力を鍛える」という目的で「言葉の力」(1年次生対象)という講座を行いました。生徒たちにとって、校長先生を身近に感じる機会にもなっています。



【東京大学実習】（8月6日～8日）



毎年恒例であるサタデーサイエンス「東京大学実習」を行いました。本校スーパーアドバイザーである浅島誠先生の研究室にて講義をしていただき、その後実習を行うものです。

テーマは「動物の発生とアクチビン ～生命発生の謎に迫る～」であり、講義：「アクチビンの発見、器官形成研究など」
実習：「アクチビンを用いた濃度依存的な中胚葉誘導」といった内容で行われました。

浅島先生に直接ご指導いただける、とても貴重な機会となっています。

【平成24年度 SSH生徒研究発表会】（8月8日、9日）

パシフィコ横浜にて「平成24年度 SSH生徒研究発表会」が行われました。

チームYSFHは「Production of a Fuel Cell Cart」というテーマで研究発表を行い、9日に行われた「代表発表校による口頭発表」（178校中4校）に選ばれました！発表内容には随所にサイエンスリテラシーIで学んだ知識が含まれ、まさに集大成と呼べるものです。

生徒に話を聞くと、将来「科学コミュニケーター」（科学者・技術者と一般市民とをつなげる仕事）になりたいと言っていました。難しい科学技術を一般市民に分かりやすく説明すること、まさに今回のような研究発表と繋がっています。目標に向けて着実に努力を積み重ねるその姿は大人から見ても非常に「カッコいい」です。



【小笠原父島研修】（8月11日～16日）



本研修は「探究活動をとおして研究成果・リテラシーを高め、太平洋に面した国々の連携校との共同研究、小中学生対象のサイエンス教室、国内連携校との共同研究、大学との連携に結び付けていくこと」を目的としています。

校内選考を通過した3名の生徒が「植物・昆虫などの定点観測」「ウミガメやサンゴ調査」などを行いました。

【公私合同説明・相談会（横浜北地区）】（8月18日）

県立神奈川総合高等学校・神奈川工業高等学校で行われた「公私合同説明・相談会（横浜北地区）」へ参加しました。

学校の特色や入試情報について、ポスターの掲示や個別の説明・相談を行いました。

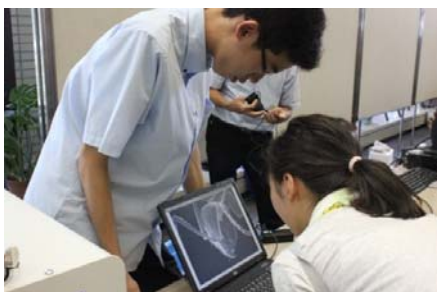
写真は、個別相談の様子です。机を分け、多くの来場者の方と個別にお話ができるようにしました。

開始から終了まで、個別相談が途切れることはありませんでした。

お越しくくださった方々、どうもありがとうございました。



【つるみ・キッズエコフェスタ2012】（8月23日、24日）



鶴見区役所にて「つるみ・キッズエコフェスタ2012」が行われました。本校は毎年ブースを用意していただき、地域の小・中学生との交流を行いました。今年は「電子顕微鏡」をはじめ「アフリカツメガエル」や「アオダイショウ」、「ウーパールーパー」などを持参し、紹介しました。

小学生の皆さんは「アフリカツメガエルって雌の方が大きいって初めて知った」など興味を持って話を聞いてくれました。

●9月、10月の予定●

9月1日：サイエンスリテラシーⅡ分野別発表会

10月22日～26日：2年次 マレーシア海外研修旅行

9月15日、16日：第4回蒼惶祭(文化祭)

10月23日～25日：1年次 サイエンス・イマージョン・プログラム

9月22日：ysfFIRST国際科学フォーラム2012